

# 今さら聞けない! ? ~ 介護ベッド

介護する人と介護される人の負担を軽減してくれる介護ベッド。超高齢化社会の日本では、中高年が高齢者を介護する社会です。可能な限り楽に介護できるように準備をする事が重要です。今回は介護用ベッドの代表格である電動ベッドを選ぶときのポイントをご紹介します。

## ●まずモーター数選び

電動ベッドは1モーターから3モーターまで、大きく3つのランクに分かれます。モーターの数が多いほど稼働する部分が多くなり、要介護度の高い方でもラクに姿勢を変えることができます。

まず最初にモーターの数を選びましょう。要介護度の高い方は、2モーターや3モーターなどの高機能なものを選ぶことをおすすめします。電動ベッドは、寝室に一度設置すると何回も出し入れするのが大変なので、先々に備えて高機能のものを選んでおくというのも一つの考え方

です。

## ●介護ベッドのサイズの選び方

モーターの数を選んだら次はベッドのサイズを決めます。

サイズが大きい方が寝返りを

うつときなどに便利ですが、部屋に収まらなければ意味がなく、あまりに幅が広いと介護するとき奥の方に手が届きにくく、使い勝手が悪くなってしまいます。

部屋の大きさや要介護者の体格などに合ったサイズのベッドを選びましょう。代表的なベッドのサイズと、それぞれのポイントは下の図の通り。

## ●最後に付属品を選ぶ

ベッドのサイズを決めたら、最後は付属品選びです。どんな付属品があるのかと、それぞれのポイントは下の図の通りです。

電動ベッドは、介護保険の「福祉用具貸与」の対象となっています。要介護2以上の方は1割負担でレンタルできるので、担当のケアマネージャーに相談しましょう。

